

シンポジウム

第84回公衆衛生学会総会



☆3学会合同企画☆

保健師の本来業務を再確認！

～所属や職種を越えた相互理解へ～

第一会場
1階 中ホール

10/30 木 8:30～

本シンポジウムは、保健師に関わる3学会（日本産業衛生学会・産業保健看護部会、日本公衆衛生看護学会、および本会）の合同企画であり、**昨年度の「保健師のコアバリューとコアコンピテンシー」に関する議論を発展させ、今年度は「プロフェッショナルとしての自律と責任」に焦点をあて、多様な立場から、保健師が本来果たすべき業務について再確認する機会を提供します。**

座長

五十嵐千代

東京工科大学医療保健学部看護学科

産業保健実践研究センター

岡本 玲子

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻

- 1. 国内外のスタンダードにみる保健師の本来業務
蔭山正子 大阪大学高等共創研究院
- 2. 行政保健師の立場から本来業務を再確認
新家 静 高槻市保健所
- 3. 産業保健師の立場から本来業務を再確認
村上 郁也 富士通株式会社
- 4. 公衆衛生行政の立場からみた保健師の本来業務
藤内 修二 大分県東部保健所

企画

日本公衆衛生学会・公衆衛生看護のあり方に関する委員会
日本産業衛生学会・産業保健看護部会
日本公衆衛生看護学会